

わたしの 妊娠報告書

記載日 令和5年 8月 10日

おめでた宣言日	令和5年 7月
年齢 (29) 歳	平成・令和 (2) 年 (10) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 () ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (排卵誘発剤 + 人工授精、体外受精、顕微授精)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (12) 回 約1年間	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 (1) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (3) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (3) 回) 採取した卵子を体外と顕微で繋ぎ	

妊娠の秘訣・心がけていた事

初めは、このまま子供を授けられないのではないかと思う事も多くあり
 不妊治療をいつまで続けるかと悩んだ事もありましたが、
 主人と沢山 いろんな所に旅行へ行ったり、美味しい料理を
 食べに行く等、2人の時間を大切に過ごす事で 気を
 紛らわしたりしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

多能性卵巣症候群であったため、タイミング法は(年
で早く切り上げ、人工授精、体外受精、顕微授精へと
ステップアップしていきました。

その他(通院・治療費・家族など)

- ・通院は自車。仕事終わりに主人とクリニックへ。
クリニック後は外食を楽しむなど気分転換。
- ・治療費は、総額では100万円くらいはいたと思います。
(助成金、保険適用差引いて)
- ・不妊治療している事は、実母には伝えましたが、義理の母には
心配がたえない思いもあり、伝えませんでした。

治療中の方へのアドバイス

「子供はまだなの?」と言ってくる方もいましたが、今は主人
との時間を楽しみながら頑張りたいと応えていました。

私の場合は、胚盤胞まで育ちに、凍り卵を採取できても
中々でした。しかし、ついでに胚盤胞まで育った卵を移植し妊娠
することができました。不妊治療ができる間は諦めなくて良かったと
心の底から思います。希望を持って不妊治療を楽しんで下さい。

スタッフへのご意見など

不妊治療では、転院にASKAさんでお世話になりました。
先生もスタッフの方も優しく、聞きたい事は沢山聞いて
親切に答えて下さいました。その度に、少し気持ちに余裕ができ
本当にありがとうございました。今後もお世話になりたいと
考えております。